

令和 5年度 シラバス 教科【 数学 】 科目【 数学A 】

科目の目標

学校教育目標	知識・技能		思考・判断・表現		学びに向かう力・人間性等		
	理解力	生活力	分析力	表現力	関心力	受容力	向上力
科目で育成する 資質・能力	数学の基本的な概念・知識を理解し、課題解決に活用できる。	数学と人間の活動の関係について認識を深め、身近な事象の問題解決を図ることができる。	事象に数学の構造を見だし、数理的に考察することができる。	事象を数学的に表現・処理することができる。	数学的活動をとおして、数学のよさについて関心を高め意欲的に課題を追究できる。	1つの課題に対して様々な考えがあることを理解し、協働的に問題解決を図ることができる。	数学的根拠に基づいた問題解決に意欲的に取り組んでいる。
評価の観点 の趣旨	基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けている。また、計算・図示など問題解決に必要な数学的な技法を身に付けている。		事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。		数学的活動を通して数学の定理・法則に関心をもち、意欲的かつ協働的に問題解決に取り組んでいる。		
評価の方法	単元テスト 小テスト		単元テスト 小テスト		振り返りシート 提出物		

年間計画

単元	学習内容	配当時間	特に重視する資質・能力	評価の観点と規準
図形の性質	平面図形 ・ 三角形の性質 ・ 円の性質 ・ 作図 空間図形	25	【理解力】 三角形や円、空間図形に関する基本的な性質を理解し問題解決に活用することができる。 【分析力】 コンピュータなどで図形を表し、性質や作図について考察することができる。	【知識・技能】 三角形や円、空間図形に関する基本的な性質を利用することで図形の新たな性質を見出すことができる。 【思考・判断・表現】 図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に考察・説明できる。
場合の数と確率	場合の数 ・ 数え上げの原則 ・ 順列・組合せ 確率 ・ 確率とその基本的な法則 ・ 独立な試行と確率 ・ 条件付き確率	30	【生活力】 場合の数や確率に関する基本事項を、具体的な事象を基に理解することができる。 【分析力】 場合の数や事象の起こりやすさについて、数学的に考察することができる。	【知識・技能】 数え上げの原則や順列、組み合わせを理解し、総数を求めることができる。確率の意味や基本的な法則について理解を深め、事象の確率や独立な試行の確率等を求めることができる。 【思考・判断・表現】 場合の数や確率に関する基本事項を利用して、その結果を日常の事象における意思決定に利用することができる。
数学と人間の活動	数量や図形と人間の活動 遊びの中の数学	15	【理解力】 数学と文化との関わりについて理解している。 【分析力】 目的に応じて数学を活用して考察することができる。 【関心力】 今日の人間の豊かな暮らしや文化・文明の繁栄に数学が大きく関わっていることを知り、日常の事象と数学を結びつけて考えることができる。	【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動の関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを関心に基づいて発展させ考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学的活動を通して、数学と文化の関連性から数学が身近なものと感じ、学習に積極的に取り組むことができる。

備考

--